橋梁点検の取り組みについて　（神戸市建設局）

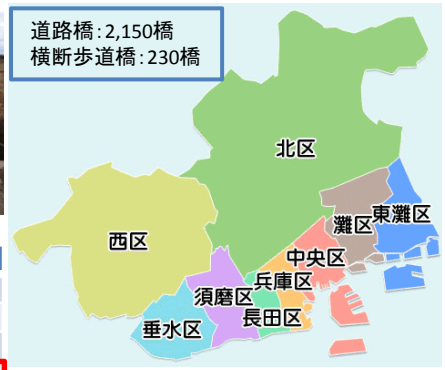
資料12

現状と課題

①点検進捗率の低迷（H27年時点：13.9%）
⇒***計画的に点検を実施し、点検率のUPを図る***
②点検コストの増大
⇒***コストの縮減***（H27:50～60万円/橋 ⇒ H28:30～40万円/橋）
具体策：まとまったﾊﾟｯｹｰｼﾞで発注(最大282橋を1業務発注)
直営点検による点検費用の抑制
③橋梁点検に関する職員の技術力不足
⇒***橋梁点検に対する知識・技術力を向上させる取組みの実施***

H28～ 職員による直営点検 (小規模橋梁)

田園地区内（西区）



	H26	H27	H28			H29		H30	
			当初	追加	直営	発注	直営	発注	直営
点検数（橋）	30	269	366	547	83	408	20	407	20
累計（橋）	30	299	1295			1723		2150	
点検進捗率(%)	1.4	13.9	60.2			80.1		100	
事業費額（百万円）	112	235	224	150	-	278	-	278	-
事業費累計（百万円）	112	347	693			918		1,143	
事業費進捗率(%)	9.0	27.8	60.6			80.3		100	

緊急輸送道路・主要幹線道路中心　　生活道路内に架かる小規模橋梁等中心

主要幹線道路（垂水区）

〈職員による直営点検〉

※H28より生活道路に架かる小規模橋梁等が中心の点検となる。
必要な仮設が梯子のみで点検可能な小規模橋梁について直営点検を実施

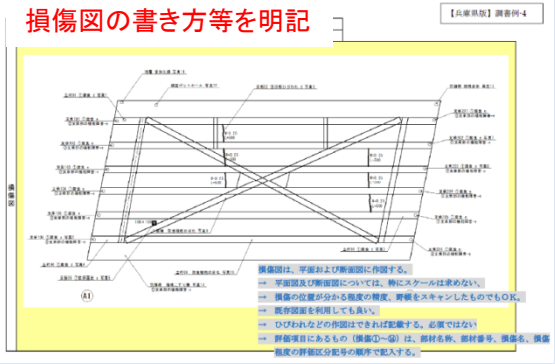
道路構造物管理実務者研修（主催：近畿地方整備局）、道路橋点検士技術研修会（主催：橋梁調査会）などを受講した職員が中心となって企画・実施

直営点検の取り組みについて

①神戸市版「直営点検の手引き」を作成

〇「直営点検の手引き（案）」を作成
⇒実施方針や要領の作成方法を明記
（兵庫県版の点検要領をもとに作成）

損傷図の書き方等を明記



②職員による点検講習会の実施

〇技術講習会
⇒点検要領の作成方法・損傷事例を説明
〇現場講習会
⇒実際の橋梁を対象に様式の記入方法を指導

③建設事務所毎に直営点検を実施

〇建設事務所毎に直営点検を実施
⇒初回点検時は本庁より職員を派遣し、点検方法や要領作成を指導

点検時に気付いた課題や今後の改善点を手引きに反映